

## 令和6年度 子ども発達学科入学前教育の進め方

○ 子ども発達学科の入学前教育では、まず〈課題1〉を最優先に進めてください。

3月26日の「入学前セミナー」では、この課題についてのディスカッションを行います。

○ Web 学習(国語・数学)は大学の学びを始めるにあたっての基礎学習です。

Web 環境のある人は自分の現在の力を試してみましょう。

解答用紙を提出する必要はありませんが、不明な点がある人は質問を受け付けます。

大学に問い合わせ下さい。東海学院大学教務課 tokaigakuin.kyoumu@gmail.com

○ 〈課題2〉音楽は、必修課題です。この内容を理解しておくことで、授業での学びも円滑に進みます。解説をよく読みながら考え、理解しましょう。

○ 〈課題3〉美術は自由選択です。

○ 推薦図書は、子ども学を学ぶ上で重要な分野毎のおすすめの本です。入学前に少なくとも1冊は読んで、専門分野について理解を深め、大学での学びに役立てましょう。

### 〈課題1〉子どもに関わる課題（必修）

■ 下記のテーマの中から一つを選び紙にまとめて下さい。

#### テーマ1:【乳幼児期の子どもにとっての遊びと保育者の役割】

乳幼児期の子どもにとって「遊び」が果たす役割について複数の意見を調べ、それらを踏まえた上で、保育所やこども園、幼稚園などの保育・教育施設で展開される子どもの「遊び」において保育者がどのような「役割」をしているか、自分の考えをまとめよう。

#### テーマ2:【子どものよさや可能性が生きる小学校教育】

小学校教育の新しい動き(電子黒板・タブレット端末を使用した学習、プログラミング教育、道徳・外国語「英語」の教科化など)、社会問題となっているいじめ問題や不登校児童の増加、これらの課題を踏まえながら、子どもたち一人一人が自分のよさを発揮して、その可能性を広げるため、教師や学校がすべきことについて自分の考えをまとめよう。

テーマ3:【障害のある子どもが豊かな学校・園生活を送るために教師や保育者が大切にすべきこと】

主な障害を次(視覚障害児、聴覚障害児、知的障害児、肢体不自由児、病弱児、発達障害児)から選択し、そのような子どもが豊かな学校・園生活を送るために教師・保育者が大切にすべきことについて調べ、自分の考えをまとめよう。

<提出方法>

紙1枚(A3サイズ、片面のみ、余白を周囲2cm程度取ること)にまとめたものを提出する。

<必ず書くこと>

- ・氏名(氏名は右上に書くこと)
- ・選択した課題(複数の人の意見、設定した観点、それぞれ参照した本やウェブページなどを明記する)
- ・自分の考え
- ・推薦図書の中から、自分が読んだ本の番号と、簡単な感想を、下の余白部分に1行程度にまとめて書く。

<課題1の書き方> \*〈課題学習1提出例〉を参考にすること。

- ・見やすい、説明しやすいレイアウトを自分で工夫すること。
- ・手書きで行う。PCは使用しない。(ボールペン等を使い、鉛筆は使用しないこと)
- ・文字、絵、図表などを適切に使用すること
- ・色を使用しても良い

提出先

〒501-8511

岐阜県各務原市那加桐野町 5-68

東海学院大学 子ども発達学科

提出締切日:令和6年3月15日